



## 船舶事故調査報告書

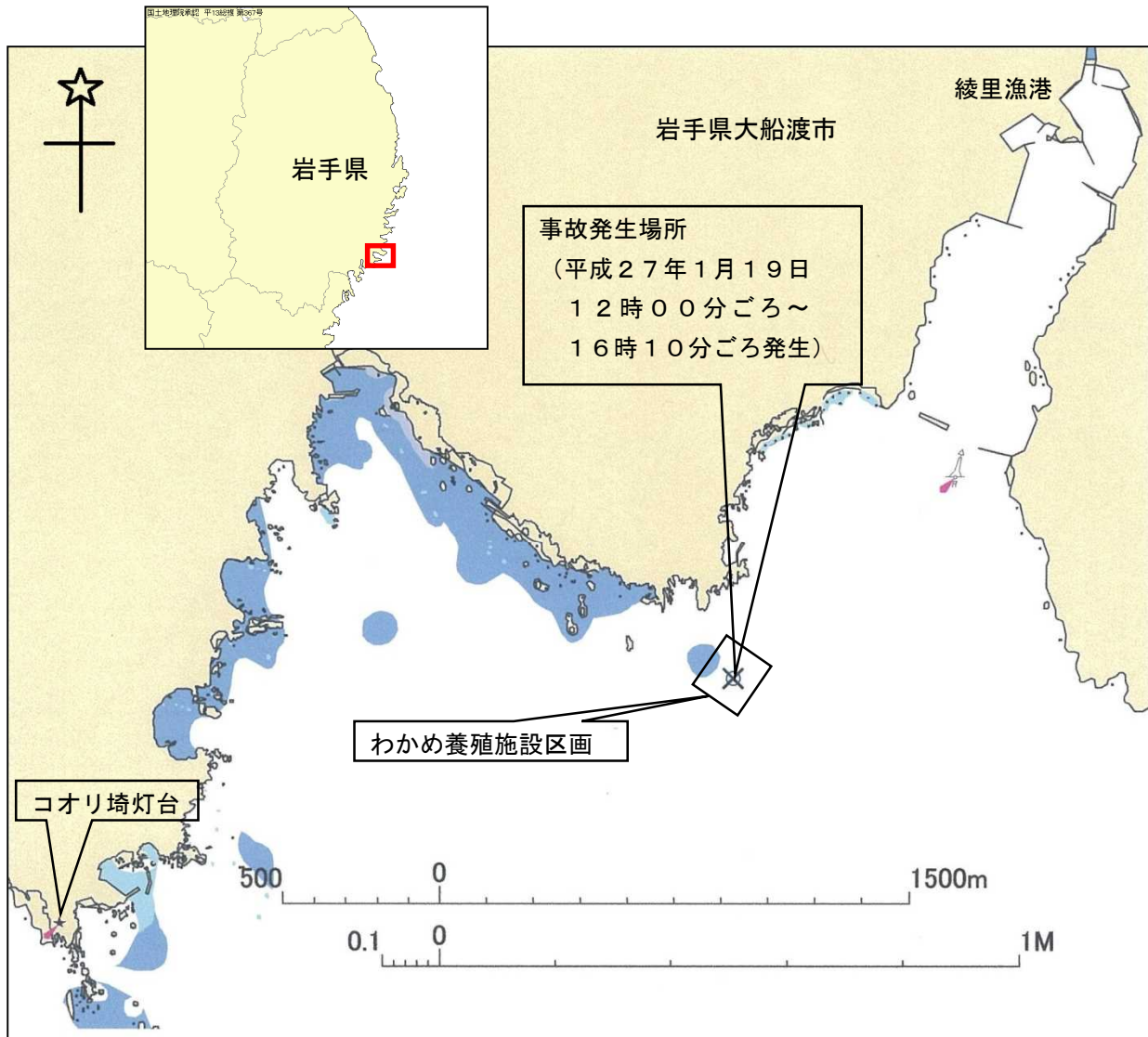
平成27年12月17日  
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決  
 委員 庄 司 邦 昭（部会長）  
 委員 小須田 敏  
 委員 根 本 美 奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成27年1月19日 12時00分ごろ～16時10分ごろの間）
発生場所	岩手県大船渡市綾里漁港南南西方沖 コオリ埼灯台から真方位070° 2,290m付近 （概位 北緯39° 01.5′ 東経141° 47.0′）
事故の概要	漁船第八福吉丸は、出港した後、船長が行方不明となり、後日、死亡認定された。
事故調査の経過	平成27年1月20日、本事故の調査を担当する主管調査官（仙台事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため、行わなかった。
<b>事実情報</b> 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 第八福吉丸、1.6トン IT3-47176（漁船登録番号）、綾里漁業協同組合 7.99m (Lr) × 2.29m × 0.85m、FRP ガソリン機関、100kW（動力漁船登録票による）、平成12年11月
乗組員等に関する情報	船長 男性 70歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和54年3月30日 免許証交付日 平成23年11月28日 （平成29年5月10日まで有効）
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	なし
気象・海象	気象：天気 雪、風向 北西～北北西、風力 2～5 海象：波向 北西、波高 約1～2m、海面水温 約9℃ 本事故発生場所の南東方約7.4km に位置する大船渡特別地域気象観測所の1月19日12時00分～16時10分の観測値によれば、約2～6m/s の西～北北東風が吹いていたが、最大瞬間風速が約10～12m/s に達する時間帯もあった。 （付表1 大船渡特別地域気象観測所の観測値（1月19日12時00分～16時10分） 参照）

	<p>大船渡市には、1月19日04時28分に風雪注意報が、09時44分に大雪注意報がそれぞれ発表された後、大雪注意報が13時35分に解除されたものの、風雪注意報は本事故当時も継続中であった。</p>
<p>事故の経過</p>	<p>本船は、船長（以下「本件船長」という。）が1人で乗り組み、養殖わかめの間引き作業を行うため、綾里漁港を出港した。</p> <p>本件船長が所属する漁業協同組合（以下「本件組合」という。）の担当者は、僚船の船長から、風が強くなり雪も降ってきたので操業を中止して綾里漁港へ向けて帰航中、平成27年1月19日12時00分ごろ本件船長がわかめ養殖施設で操業を行っているところを目撃した旨の報告を受けた。</p> <p>本件船長の家族は、ふだん帰港する時刻になっても本船が戻らず、本件船長と携帯電話で連絡が取れなかったので心配になり、親族に相談した。</p> <p>親族は、本船のわかめ養殖施設に向かったところ、16時10分ごろ無人の本船を発見し、本件組合に連絡した。</p> <p>本件組合は、海上保安庁へ通報するとともに、所属する漁船による本件船長の捜索を開始した。</p> <p>本件船長は、海上保安庁の巡視船及び航空機等による捜索並びに本件組合が手配した潜水士による潜水捜索が4日間にわたって行われたが、発見できずに行方不明となり、後日、死亡認定された。</p> <p>（付図1 事故発生場所概略図 参照）</p>
<p>その他の事項</p>	<p>本件組合の担当者は、僚船の船長から、本件船長を目撃したとき、合羽の上下を着用し、救命胴衣を着用しているのを認めた旨の報告を受けた。</p> <p>わかめの間引き作業は、例年、1月から2月にかけて行われており、その手順は、海面に敷かれた2本の桁ロープの1本を船首側及び船尾側の各係留索に括り付けて船体を固定させた後、わかめを巻き付けたもう1本の桁ロープを船首及び船尾の巻揚げ機で約1m引き揚げて行うものであった。</p> <p>本船は、発見時、船外機が停止しており、船首を北西方に向け、船首側の係留索のみをわかめ養殖施設の桁ロープに括り付けた状態であった。</p> <p>本船の船内には、発見時、食べかけのパン並びに缶ジュース及び缶コーヒーが残されており、本件船長の携帯電話及び本件船長が履いていた長靴が、本船が発見された場所の海底から発見された。</p> <p>本件船長は、ふだん、操業を行う際は救命胴衣を着用しており、本船発見時、船内から救命胴衣は発見されなかった。</p> <p>（写真1、写真2参照）</p>

	  <p>写真1 本船（左舷船首）      写真2 本船（右舷船尾）</p>
<p><b>分析</b></p> <p>乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象等の関与 判明した事項の解析</p>	<p>不明 不明 不明</p> <p>本件船長は、行方不明となり、後日、死亡認定された。</p> <p>本船は、12時00分ごろ、綾里漁港南南西方沖のわかめ養殖施設で本件船長が操業を行っているところを目撃された後、16時10分ごろ、無人の本船が発見されたことから、この間において本件船長が落水した可能性があると考えられる。</p> <p>本件船長は、本船が船首側の係留索のみをわかめ養殖施設の桁ロープに括り付けた状態で発見されたことから、同養殖施設を移動若しくは帰航しようとした際に落水した可能性があると考えられるが、落水に至った状況を明らかにすることはできなかった。</p>
<p><b>原因</b></p>	<p>本事故は、本船が、綾里漁港南南西方沖のわかめ養殖施設で操業を行っているところを目撃された後、本件船長が落水したことにより発生した可能性があると考えられる。</p>
<p><b>参考</b></p>	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1人で乗り組んで漁労に従事する場合、僚船と共に操業することが望ましい。</li> <li>・ 天候の悪化が予想される際は、早めに帰航すること。</li> </ul>

付図1 事故発生場所概略図



付表 1 大船渡特別地域気象観測所の観測値（1月19日12時00分～16時10分）

時刻 (時：分)	平均		最大瞬間風速	
	風速 (m/s)	風向	風速 (m/s)	風向
12:00	1.9	北北東	3.4	北
12:10	2.6	北北東	6.7	北北西
12:20	1.7	西南西	5.4	北西
12:30	1.9	南南東	4.1	南南東
12:40	1.5	西	3.8	北北西
12:50	1.2	北北西	2.8	北北東
13:00	2.6	北西	9.3	北北西
13:10	4.5	西北西	8.8	北西
13:20	2.8	北西	7.2	西北西
13:30	3.2	北西	8.3	北西
13:40	4.3	北西	10.9	北西
13:50	2.1	北	6.4	北
14:00	3.1	北西	9.0	北
14:10	3.0	北北西	6.4	北北西
14:20	2.8	北北西	6.3	北西
14:30	2.9	北西	6.5	北西
14:40	4.1	北北西	10.9	北西
14:50	4.2	北西	8.4	北西
15:00	3.5	北北西	6.5	北北西
15:10	4.9	北西	9.2	西北西
15:20	3.6	北西	8.9	北西
15:30	3.4	西北西	9.0	西
15:40	4.5	西北西	10.9	北西
15:50	6.0	北西	11.8	北西
16:00	4.6	北西	12.2	北西
16:10	4.7	北西	8.4	北北西